伝統芸能育成事業 子ども伝承活動ふるさと塾 (通称:「ふるさと塾」)



## ふるさと塾

出前 講座

報告

令和7年度は 村山管内で14講座 実施計画中です1 山形県教育委員会が主催する「ふるさと塾」は、郷土愛の醸成、地域コミュニティの活性化、 地域文化の保存伝承を通じて、子どもの社会力の育成を目指し、ふるさと山形の生活文化や伝 統芸能等を教え合い、学び合いながら、伝承していく活動を推進することを目的としています。 ふるさと塾「出前講座」では、学校や「ふるさと塾賛同団体」が、地域の文化や民俗芸能の 伝承に携わっている方を講師として招き、体験的な活動等を通して学習することができます。

大山るり子先生は、紅花染・紅花料理・押し花等 を指導しています。

"見てよし・染めてよし・食べてよし"の紅花について江戸時代からこれまで受け継がれた歴史と文化、そして数多くの魅力を子どもたちに伝えています。

<天童市立天童南部小学校5年生の活動>

◆自分たちで紅花を育てる◆

5月に種をまき、間引きをし、花を摘みました。知識として学ぶだけでなく、自分たちで種から育てる体験を通じて「この紅花、私たちが育てました!」と、より一層紅花を身近に感じているようでした。

◆紅花を使った寒天づくり◆

摘んだ紅花を使って、紅花寒天を作りました。「紅花って、きれいな色だね!」「どんな味がするんだろうね?」「このような使い方があるなんて知らなかった。」と山形の県花である紅花について関心を高めていました。

ふるさと塾出前講座を通して、子どもたちは、紅花を存分に味わい、地域の伝統文化を楽しく学ぶ 貴重な時間となりました。

大山先生は、これまで様々な学校で、子ども たちが紅花に親しむことができる活動に取り組 んできています。「紅花で染めたハンカチを、 修学旅行で持っていき、山形の文化を広める」 「育てた紅花を使って、卒業式の際につけるコ サージュを作る」など、山形ならではの体験を することで、子どもたちにとって、郷土愛がよ り深まる学びになっています。 〈令和7年度 ふるさと塾 出前講座〉

= 紅花を使った料理体験= (天童市主天童南部小学校) 講師:フラワー&手作りの店 私の部屋 ─────

大山 砂子 先生









摘んだ紅花が、寒天の中に舞い、と ても美しい寒天ができあがりました。





子どもたちは、今回作った寒天のほかにも、紅花を使った料理について、写真を見ながら学びました。

地域に伝わる文化を地域の方より学び、地域に生きる子どもたちへ!<sup>見ながら学びました。</sup>

来年度も、ぜひふるさと塾出前講座をご活用ください。

(今年度の募集は終了しました。お問合わせは村山教育事務所 社会教育課【☎(0237)86-8274】まで)



詳細はこちらへ 社会教育課ホームページ

- \* もっと詳しく知りたい!
- ■「ふるさと塾」詳しい内容・分野一覧へ
- \* どんな団体が賛同しているのか知りたい!
- ■「ふるさと塾」賛同団体一覧へ
- \* 活動の様子を映像で見たい!
- ■『ふるさと塾アーカイブス』へ
- \* 賛同団体に登録するにはどうすればいいの?
- ■「ふるさと塾」賛同団体登録用紙へ